

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		100324 体験農場利用者ステップアップ事業		担当部課	部課コード	100300	2998-9158	
事業コード		100324		農業振興課				
開始年度		平成 27 年度		終了年度	年度			
グループ		農政グループ						
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務	法定受託 + 附加			
	分野別計画・指針	根拠法令						
	関連・類似事業	所沢市特定農地貸付規程、特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律						
	総合計画の体系	章	産業・経済	節	農業	基本方針	農のあるまちづくりの推進	
事業開始の背景	本市農業の担い手確保にも繋げるため、体験農場利用者の野菜作りの技術向上を図るとともに、本格的な農業に関心のある人を掘り起こす。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	体験農場利用者の農業に関する技術と意欲向上を図り、本格的な農業に関心を持ってもらい、本市農業の担い手確保を目指す。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	454	世帯		
	体験農場利用者			平成 27 年度	446	世帯		
事業の具体的な内容及び実施方法								
技術講習会を年2回開催し、利用者の野菜作りの技術向上を図った。また、利用者に高品質な作物を栽培する意欲を持ってもらうために野菜及び区画圃場コンテストを開催した。さらに、一部希望者に対して市内生産農家での本格的な農作業体験を実施した。								
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			-	270	322		
	決算 (見込み含む)				250			
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(人)	(人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	人	0	0.14 人	1,212			
	事業費合計		0	1,462				
財源内訳	一般財源	0	1,462	322				
	国・県支出金							
	その他()							
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
	活動実績	講習会参加人数	技術講習会参加人数(年2回開催)	人	0	109	150	250
		コンテスト参加人数	野菜及び区画圃場コンテスト参加人数	人	0	36	50	150
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	成果指標	農作業体験参加人数	生産農家での本格的な農作業体験の参加人数	目標値	0	3	5	15
				実績	0	1	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 拡大図る <input type="checkbox"/> 実績 縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	****	33	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	平成27年度より新規に事業を開始し、通知やポスター等での周知によって、講習会等に多くの利用者が参加された。			平成27年度より新規に事業を開始したため、まだ利用者に本格的な農業への関心を十分に持ってもらえなかったため。				
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	講習会参加者の半数以上から「内容に満足している」との声をいただいており、今後も継続して事業を実施することで担い手確保に繋げていく必要があるため。		
		<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		農業の担い手確保に繋げるためには、継続的な事業実施によって農業への関心を更に深めることが必要であるため。		
評価	次年度予算		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由				
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性			
	講習会の開催時期を野菜の播種時期に合わせることで多くの参加者を集めている。				継続的に事業を実施し、利用者の農業への関心を深めていくことで本市農業の担い手確保に繋げていく。			
評価日	H28.8.17		評価者職氏名	農業振興課長 三枝 恵一				
環境影響	有益な環境影響	3-1緑地の保全と緑の創出		有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無